



たくさんの人に
このまちを好きになってもらいたい

↑演技ではなく、“今までできなかった逆上がり”に本気でチャレンジ。結果はいかに…



↑動画は「わがまちCMコンテスト2015 栃木大会」の自治体部門で最優秀賞を受賞。君島市長と動画制作班のメンバー（右から3番目が小川さん）



↑消防団の操法競技。仲間の応援が背中を押しします



チャレンジing

げんきびと
なすしおばら元氣人

チャレンジ精神あふれるナイスガイ

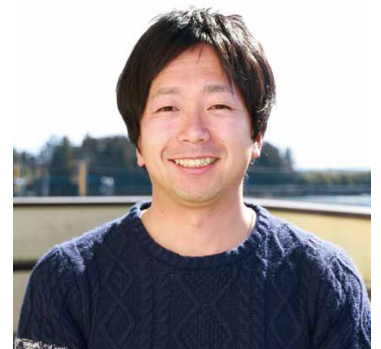
一步踏み出す人を
応援するまち

No.23

市のブランドメッセージ「チャレンジing那須塩原」を表現するため、体当たりで逆上がりに挑戦しました。仕事帰りに夜の公園でこっそり練習していましたが、何度挑戦しても失敗続きで募るのは不安ばかり。でも本番が終わった時は、応援してくれた人や仲間たちの声がとてもうれしかったですね。今回は私の小さなチャレンジでしたが、誰かが応援してくれることが力になると実感できました。

私がSPACに参加したのは、動画で市のPRをしてみたいという気持ちがあったからです。でも動画制作班の打ち合わせの時に何気なく言った「昔から逆上がりができない」、この一言からCMの主役をやることになるなんて思ってもみませんでした。

市職員の有志で構成するプロジェクトチーム定住促進実行部隊（SPAC）。その使命は、皆さんに本市を好きになってもらうために魅力を伝えていくこと。今回はメンバーの小川真吾さんに話を伺いました。



おがわしんご
小川真吾さん

～プロフィール～

市役所に入って10年目。昨年発足した定住促進実行部隊（SPAC）に発足当初から参加。旺盛なチャレンジ精神で、日々体を張って物事にぶつかっています。そのほか、消防団などにも加入して地域活動を続ける「このまちが大好き」な青年です。趣味はソフトテニスと登山。富士山の御鉢めぐりをするのが目下の目標。

今回の動画を通じて、「チャレンジする勇氣」や「応援者の力」の大切さに気付いてもらえたら、そういう人たちが那須塩原にたくさんいることを知ってもらえたら…。そして、多くの人たちがこのまちを好きになってくれたら最高にうれしいですね。

問い合わせ

〇〇シティプロモーション課

☎0287(62)7128



小川さんが出演した動画
「SHINGOの
GO!GO!チャレンジing」
はこちらから見られます



●広報なすしおばらNo.269(平成28年3月5日) ●編集/企画部シティプロモーション課 ☎0287(62)7109

●発行/那須塩原市 ●〒325-8501 那須塩原市共栄社108-2 ●HP <http://www.city.nasushiobara.lg.jp/>